

## 6 年 生

### <学年目標>

自ら考え、自ら伸びようとする子ども  
友達と助け合い、思いやりのある子ども  
きまりを守り、挨拶と返事がよくできる子ども

※ 飾り罫をお願いします

総合的な学習の時間では、「**チャレンジ！わたしも保育士さん**」と題し、幼稚園・保育園との交流を行いました。この交流を通して、人とかかわることのよさや協力することの大切さ、さらには自分の生き方について考えてほしいという思いから、この交流を設定しました。

### 【第1回 幼保交流 7月12日】

行学幼稚園と大鳥居保育園に分かれ、グループ交流をしました。はじめは緊張して、表情が硬かった子どもたちですが、読み聞かせやゲームなどを通してふれ合ううちに、みんな笑顔になりました。



行学幼稚園の園児と一緒にぬり絵をしました。



大鳥居保育園の園児と一緒に折り紙で遊びました。

## 【ドラさんの講演会 7月13日】

子どもたち一人一人に自分の夢をもつこと、夢をかなえることについて考えてほしいと思いました。そこで、人形ボードヴィル（Vaudevilleとは、歌、パントマイム、踊りなどを組み合わせた軽喜劇のことで、それを人形たちと演じること）をされているドラさんにお話を伺いました。



**「人と比べることはないんだよ。可能性はたくさんある。やる気スイッチは自分次第。前向きにチャレンジしよう。」**



ドラさんのお話を聞いて、子どもたちは「夢は必ずかなうんだ」という思いをもつことができました。

## 【第2回 幼保交流 1月13日・18日】

2学期の児童集会「江川っ子みんな仲良しプロジェクト」で取り組んだゲームを行学幼稚園と大鳥居保育園の園児にも楽しんでもらおうと準備しました。園児向けにルールを変えたり、説明を分かりやすくしたりと、それぞれのグループが工夫を凝らしました。



これはどこにはまるかな？

当たりはどれかな？



パズルゲーム

江川小学校の中心になって、学校を引っ張ってきた6年生の子どもたち。これまでの伝統を引き継ぎ、また新たな歴史を刻みました。東日本大震災復興のために取り組んだ「うちわプロジェクト」や全校児童でキッズダンスを踊る「絆集会」など、子どもたちの思いが実を結びました。

この江川っ子魂は、また新しい年に引き継がれていくことでしょう。



復興支援うちわづくり



絆集会（キッズダンス集会）